

# 心の音響く



どうぞ皆さん、  
わが音を聴く心をつくり、  
自分の音を聴いてください。  
音楽は「音にいのち在り  
姿なく生きて」です。  
感動を音に伝える、  
心のある音を育ててください。  
音の育ちは心の育ちです。  
著書「音にいのち在り」  
鈴木鎮一の教育センスより

スズキ・メソッドで学ぶ長野県、山梨県の生徒たちによる「秋のコンサート」は18日(日)午後1時、松本市水汲の県松本文化会館で開きます。  
歴史は古く、第1回は1961(昭和36)年11月に長野市民会館で開催。その後、県内の生徒だけが参加する「長野県大会」になり、昨年まで続けてきました。今年から再び「甲信地区大会」とし、新たなスタートを切ります。  
ヴァイオリン、チェロ、フルート、ピアノが奏でる「スズキメソッド」と呼ばれる美しい音色を、ホールいっぱいに響かせます。

## 秋 スズキ・メソッド <甲信地区大会>のコンサート

10月18日午後1時～ 県松本文化会館



今年も県松本文化会館やあがたの森文化会館を中心に、才能教育研究会の第60回夏期学校が開かれ、全国・全世界から3000人を越える生徒さんや保護者の方々、そして指導に当たる先生方がこの地に集いました。  
鈴木鎮一先生が1951(昭和26)年に始められた夏期学校が60回も続いたということ自体、わが国の教育史上、画期的なことだといえますよ。

### 豊かなプログラム楽しんで

才能教育研究会会長(国際社会学者) 中嶋 嶺雄

松本市は日本の地方都市の中でも北アルプスや美ヶ原高原の山々に囲まれた個性的な美しい文化と学問の都市であり、それを山岳の「岳」、学問の「学」、音楽の「楽」という三つの「がく」をとって、「岳都」「学都」「楽都」と表現して



取りかかっている「秋のコンサート」は、小澤征爾氏で知られるサイトウ・キネン・フェスティバルも加わりましたが、なんとこちらも源泉はスズキ・メソッドの才能教育研究会であります。  
夏期学校が成功裏に終わり、その担い手であった松本音楽の「楽」にはここ十数年、小澤征爾氏で知られるサイトウ・キネン・フェスティバルも加わりましたが、なんとこちらも源泉はスズキ・メソッドの才能教育研究会であります。  
この日はたまに私と一緒に、ドイッ・オンの真峰紀一郎さん、イロイト祝祭ヴァルテットの夜にザ・ハーモア、ありますので、の「秋のコンサート」添えてくれる予定です。  
才能教育研究会の「秋のコンサート」から楽しみで頑張つて、どうのひとときを